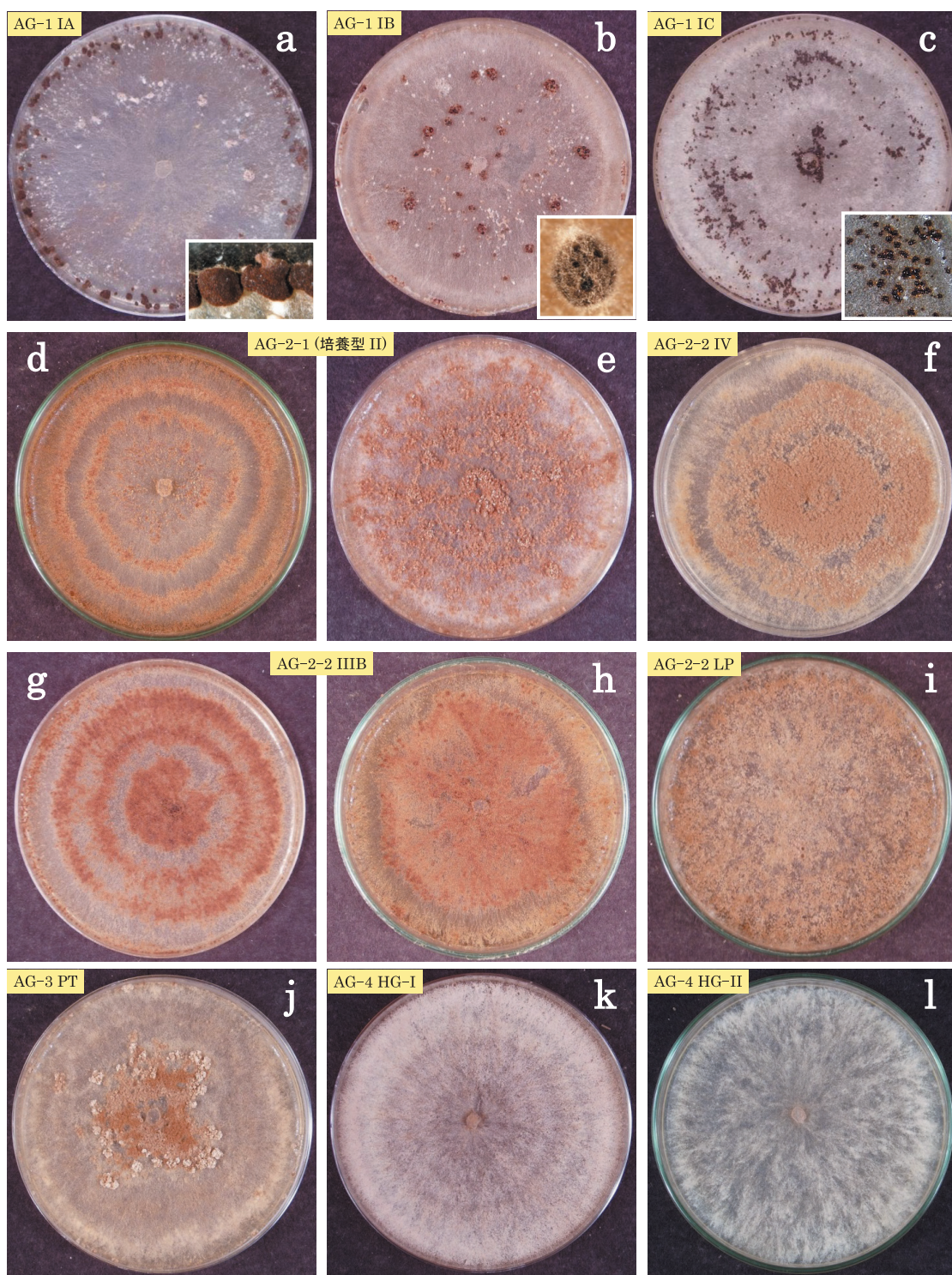


Rhizoctonia 属菌の分類の現状と同定法

(本文 12 ページ参照)



口絵① *Rhizoctonia solani* AG-1 ～ 4 の培養菌叢 (PDA 培地, 25℃, 3 週間)

a. AG-1 IA: 菌核表面平滑, b. AG-1 IB: 菌核表面粗造, c. AG-1 IC: 黒色小型菌核, d. ～ e. AG-2-1 (培養型 II): 輪帯明瞭 (d)・輪帯不明瞭 (e), f. AG-2-2 IV, g. ～ h. AG-2-2 IIIB: 輪帯明瞭 (g)・輪帯なし (h), i. AG-2-2 LP, j. AG-3 PT, k. AG-4 HG-I, l. AG-4 HG-II: 霜降状 (k, l)

ビワを加害する新種の侵入害虫ビワキジラミ

(本文 21 ページ参照)



口絵① ビワ葉裏のビワキジラミ♀成虫（春夏型）



口絵② ビワ花芽に産卵するビワキジラミ♀成虫（秋冬型）



口絵③ ビワ花芽上のビワキジラミ 5 齢幼虫



口絵④ 幼虫が排泄する甘露と白色ろう物質



口絵⑤ 無袋果に発生したすす病の被害



口絵⑥ 有袋果の被害



口絵⑦ ビワ葉裏に群れる春夏型成虫

井上広光氏原図